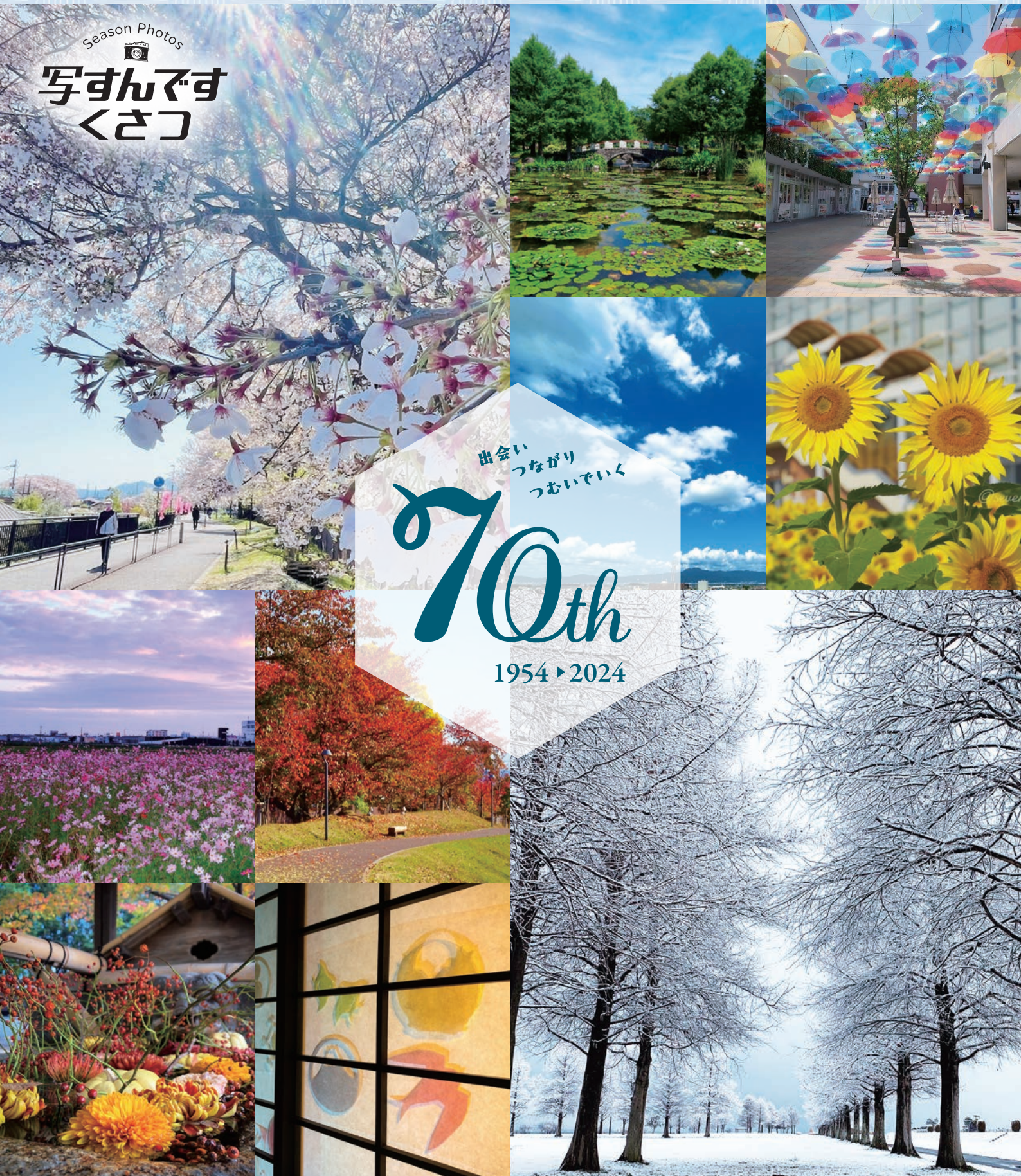
KUSATSU

草津市市制施行70周年記念誌【概要版】



＼「第6次草津市総合計画」将来に描くまちの姿／

ひと・まち・ときをつなぐ 絆をつむぐ ふるさと 健幸創造都市 草津

市長挨拶

昭和29（1954）年10月15日に市制を施行した草津市は、今年で70周年を迎えます。70年の月日を重ねる中で、草津市の人口は著しく増加し、まちも大きく発展してまいりました。礎を築かれた先人の努力や功績に感謝を申し上げるとともに、草津市と共に歩みを進めていただいた市民の皆様、ゆかりのある方々に心からお礼を申し上げます。この70周年を機に“ひと・まち・とき”のつながりに対する思いをさらに強め、市民の皆様と共に、誰もが健やかで幸せに暮らせるまちづくりを一層進めてまいります。

草津市長　橋川　渉

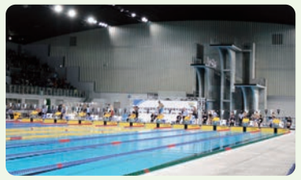
「こころ」育むまち

人権　男女共同参画　学校教育　生涯学習・スポーツ　歴史・文化

多様性を生かし、誰もが輝くまち

草津市では、豊かな歴史や文化を次世代に守り伝えながら、一人ひとりの人権が尊重され、誰もが生き生きと輝き、お互いを認め合うことができるまちをめざしています。

また、将来を担う子どもたちが、思いやりを持って人とつながり、自らの個性を伸ばし、人生の基礎・基本となる「生きる力」を身に付けられるように、草津市の強みを生かした教育を推進しています。人生100年時代を見据え、生涯にわたって心身ともに健やかな生活を送ることができるよう、学びやスポーツ機会の充実に努めています。


インフロニア草津アクアティクスセンター
（草津市立プール）

スクールＥＳＤくさつプロジェクト
～多様な人々と協働し、地域の課題解決のために行動する～

子どもたちが身の回りの事象を、地球規模で考え、周りの人と協働して身近なことから行動することにより、自己肯定力ややり抜く力、主体性・探究性・協働性・社会性を養っています。地域と学校に共通する課題や解決策について、教科で学んだ知識を使って、地域と協働して学習しています。

「笑顔」輝くまち

コミュニティ　地域福祉　健康　子ども・子育て・若者　長寿・介護　障害福祉

「誰もが自分らしく生きられるまち」をめざして

さまざまなコミュニティ活動を進め、地域と行政が共に地域の課題に取り組むまちをめざしています。

また、子どもから高齢者まで、国籍や文化などの違いにかかわらず、障害のある人もない人も、お互いを大切にし、誰もがいつまでも元気に活躍できるまちづくりを進めています。

＼子どもを産み育てるなら草津／

子育て支援拠点施設「ミナクサ☆ひろば」

まちづくり協議会　～地域ぐるみの住民自治組織～

まちづくり協議会は「草津市協働のまちづくり条例」に基づいて市が認定した、地域を代表する総合的な自治組織です。小学校区に一つずつ、計14の協議会があります。「自分たちの住む地域は自分たちでつくる」という理念のもと、住みよい地域づくりに取り組んでいます。

草津市まちづくり協議会連合会

各地域のまちづくり協議会では、地域づくりのビジョンとなる「まちづくり計画」を策定し、各地域まちづくりセンターを拠点として、さまざまな活動を行っています。

「暮らし」支えるまち

防災　生活安心・防犯　環境　交通　道路　上下水道

未来に向けた、持続可能なまちづくり

東日本大震災以降、自然災害に対する備えの重要性が高まっています。草津市では、市民の皆さんの生命と財産を守るために、防災備蓄品の整備のほか、河川や上下水道の災害対策などハード面の整備と合わせて、地域防災力の向上を図るソフト面での取り組みも進めています。

まめバス

また、人口減少や少子高齢化が進行する将来においても、持続可能なまちであり続けるために、都市の基盤整備や公共交通の充実など、住みよいまちに向けた整備を進めています。

愛する地球のために挑む、ゼロカーボンシティ

近年、世界各地で地球温暖化の影響による異常気象が相次いでいます。草津市はこれまでも地域ぐるみで地球温暖化対策を進める「草津市地球冷やしたい推進協議会」でさまざまな取り組みを行ってきましたが、令和3（2021）年12月に市議会と共同で「草津市気候非常事態宣言」を行い、ゼロカーボンシティ※を表明し、脱炭素社会づくりに向けた新たな一歩を踏み出しました。

※脱炭素社会づくりに向けて、2050年までに二酸化炭素（CO_2）の排出量を実質ゼロにすることをめざすと公表した自治体のこと

「魅力」あふれるまち

農林水産　商工観光　都市形成　公園・緑地　情報・交流

地域の魅力を生かし、地域経済を活性化

交通の要衝として発展してきた草津市は、現在も、市内を国道1号や京滋バイパス、名神高速道路が通過するほか、新名神高速道路の草津田上ICもあり、交通の利便性の高さから郊外に大規模工場が立地するなど、産業活動も活発です。

星降る映画館
（草津川跡地公園 de 愛ひろば）

また、JR草津駅やJR南草津駅を中心に形成された市街地と、琵琶湖などの自然環境が共存し、住みよいまちとして評価されています。地域資源の活用や草津川跡地公園の整備を進めるなど、さらに魅力あふれるまちをめざしています。

草津ブランド

草津市における地域産業の活性化と市のイメージアップを目的に、平成26（2014）年12月設立の「草津ブランド推進協議会」が認証した、草津市内の魅力的な地域資源で、地元をはじめとする多くの人に愛され、全国に誇れる「草津ブランド」をめざしています。現在、6つの農水産物と9つの名産品・工芸品が認証されています。

健幸都市くさつ

いつまでも健やかで幸せに暮らしたい
それは誰もが持つ共通の願いです

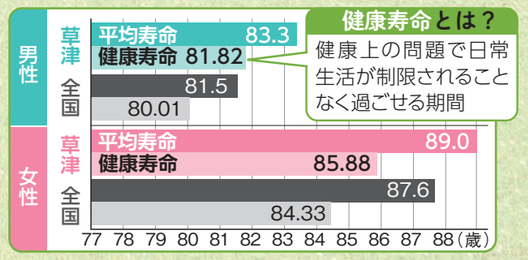
草津市市制施行 Anniversary Since1954 健幸都市くさつ 70周年

草津市では、平成28（2016）年8月に健幸都市宣言を行い、「健幸」を「生きがいをもち、健やかで幸せであること」と考え、草津市に住む人だけでなく、通勤や観光などで訪れる人も健幸になれるまちをめざして、取り組みを進めています。

＼元気で長生きするなら草津／

草津市民の平均寿命は男性で83.3歳で、全国第9位。
女性が89.0歳で、全国第4位となり、
全国1,887市区町村の中でもトップクラス。
健康寿命も、男女ともに県内1位！

出典：厚生労働省・令和２年市区町村別生命表の概況、
令和４年度滋賀県健康づくり支援資料集



草津を見る・遊ぶ・体験する！

草津市公認
マスコットキャラクター
たび丸

半島全体で遊んで楽しめる烏丸半島エリア、対岸の景観が美しく、近畿最大級のビニールハウス群が立ち並ぶ湖岸・農業エリア、草津市の歴史や文化に触れることができる市街地エリア。
草津には、見る・遊ぶ・体験する場所やイベントがいっぱい！

草津宿場まつり

くさつ華あかりフェスタ

みなくさまつり

ヨシ松明（たいまつ）まつり

アートフェスタ
くさつ

© イナズマロック フェス 2023 実行委員会

イナズマロックフェス

草津市立
水生植物公園みずの森

150種類を
超えるスイレンが
あるたび！

グリーンプラザからすま
（道の駅 草津）

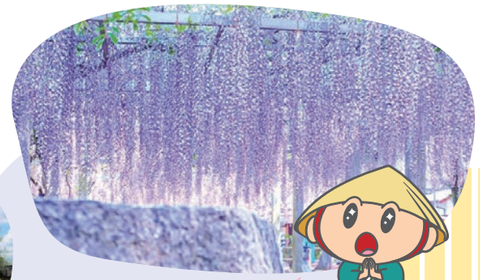
（提供：琵琶湖博物館）

琵琶湖の主、
ビワコオオナマズに
会いに行くたび！

滋賀県立
琵琶湖博物館

草津市立
草津宿街道交流館

草津川跡地公園
ai（あいさい）彩ひろば



三大神社

フジの花が
きれいたび～

草津川跡地公園
de（で）愛（あい）ひろば

第33回
都市公園等
コンクール
国土交通大臣賞
受賞

川の流れを人の流れに！オンリーワンの魅力空間！

まちよりも高い位置を流れる天井川として、全国的に有名であった草津川。平成29（2017）年に、自然とつながり、人とつながる草津川跡地公園として生まれ変わりました。園内には、市民活動の場となるにぎわい活動棟やイベント広場、ストリートファニチャー※、さまざまなテーマのガーデンエリア、店舗エリアである「KUSATSU COCORIVA（クサツ ココリバ）」などがあり、幅広い世代の人たちが集い、楽しめる公園です。イベント開催のほか、映画のロケ地にもなった、にぎわいのある空間は、すっかり草津のまちのシンボル的な場所になりました。

※街路や広場などに置かれる、ベンチやテーブルなどの屋外家具類の総称。災害時などにも活用できる

楽しいイベントの会場にもなっています！

園内で毎月開催されている
「くさつ Farmers'Market」

こだわりの
珈琲専門店が
全国から集う
「Shiga COFFEE FES」

四季を感じる美しいガーデン

それぞれ違ったコンセプトでつくられた7つのガーデンは、四季折々の花や緑が迎えてくれて、植物園に来たような感覚で楽しめます。一部のガーデンは、市民の皆さんと一緒に管理しています。

“やってみたい”がかなう
市民活動「くさねっこ」

草津川跡地公園は市民活動が特徴的な公園です。公園で展開される市民活動を「くさねっこ」と呼び、活動には誰でも自由に参加できます。

草津ってこんなまち！

位置

草津市は滋賀県の南部に位置し、南北約13.2km、東西約10.9kmとやや南北に広がった総面積67.82km²（うち琵琶湖面積19.17km²を含む）の地域からなります。

交通アクセス

電車で

草津 ← JR東海道本線 新快速21分 → 京都

草津 ← JR東海道本線 新快速51分 → 大阪

JR草津駅の一日平均乗車人数

27,446人　滋賀県内 1位

JR南草津駅の一日平均乗車人数

25,383人　滋賀県内 2位

出典：草津市統計書（令和4年度実績）

市章

市制施行の昭和29（1954）年10月15日に制定しました。「く、さ、つ」を図案化したもので、線の太いものは市勢の力強さを示し、全体を横にすれば本市が日本の中央に位置する、ということを表しています。

市民憲章

私たち草津市民は

一、古い歴史にとけあった新しい文化をつくり、住みよいまちをきずくためにあたたかい心を持ちあって、ともにあすへの歩みを進めましょう。
一、豊かな生産に努めましょう。
一、高い教養を伸ばしましょう。
一、明るい環境を整えましょう。
一、良い風習を育てましょう。

（昭和42（1967）年5月制定）

市の木　キンモクセイ

葉は細長い円形で硬く、早秋には強い芳香を放つ橙色の小さな花をたくさん咲かせます。排気ガスなどの公害に敏感で、病虫に強く、高木にならないことから、家庭での緑化に適しています。

（昭和56（1981）年1月制定）

市の花　アオバナ

正式名を「大帽子花」といい、つゆ草の変種です。つゆ草より全体に大きく、毎年7・8月の暑い盛りに青色の花を咲かせます。この花の青色の汁に、水で消える特性があることから、主に友禅の下絵書きの染料として栽培されてきました。「青花紙づくり」が、草津の地場産業、夏の風物詩として栄えました。

（昭和56（1981）年1月制定）

姉妹都市

- **ミシガン州ポンティアック市**（アメリカ合衆国）
  昭和53（1978）年8月姉妹都市提携
- **観音寺市**（香川県）
  昭和57（1982）年10月姉妹都市提携

友好交流都市

- **上海市徐匯区**（中華人民共和国）
  平成3（1991）年5月友好交流都市 調印
- **草津町**（群馬県吾妻郡）
  平成9（1997）年9月友好交流都市 調印
- **伊達市**（福島県）
  平成26（2014）年11月友好交流都市 調印

人口	世帯数	転入者数	転出者数	出生者数	死亡者数
140,231人	64,583世帯	8,510人／年	6,737人／年	1,047人／年	1,186人／年
（令和6年7月31日時点）	（令和6年7月31日時点）	出典：総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数」（令和5年1～12月末日）		出典：総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数」（令和5年1～12月末日）	

住みやすいまち

住みよさランキング2024年（全国）

第10位

快適度や利便度、富裕度で高順位を獲得！水道料金の安さや大型商業施設の充実などが高評価につながり、全国812市区中で第10位。

出典：東洋経済新報社「住みよさランキング2024」

街の住みここちランキング2024 滋賀県版

令和元年開始からずっと　**第1位**

出典：大東建託株式会社「いい部屋ネット 街の住みここちランキング2024〈滋賀県版〉」

人口増加率（全国）

1.16%　第10位（全国1,747市区町村中）

令和5年1～12月末日の人口増減において、1,603人増加し、全国1,747市区町村中で第10位。

出展：総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数」

これからも草津に住み続けたい

84.4%

令和5年度「草津市のまちづくりについての市民意識調査結果報告書」で「そう思う」「ややそう思う」と答えた市民の割合。

子育て世代に選ばれるまち

0～14歳転入超過数（2023年）

326人　第15位（全国1,719市区町村中）

転入超過数とは、転入者数から転出者数を差し引いた数で、転入超過とは、一定期間における転入者数が、転出者数を上回っている状態です。

出典：総務省「住民基本台帳人口移動報告」

学校の耐震化率（2011年～）

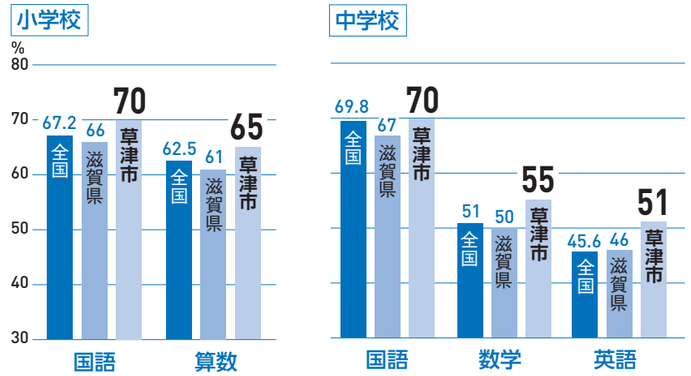
100%

1人1台端末・電子黒板普通学級配備率（2020年～）

100%

教科ごとの正答率

令和5年度「全国学力・学習状況調査結果」の、小・中学校の正答率が全ての教科で全国平均と滋賀県平均を上回っています！



歴史・文化

草津のサンヤレ踊り

ユネスコ無形文化遺産「風流踊（ふりゅうおどり）」

5月3日に、草津市内の7つの地域（矢倉・下笠・片岡・長束・志那・吉田・志那中）で行われるサンヤレ踊り。令和4（2022年）11月に、全国41の「風流踊」の一つ「近江湖南のサンヤレ踊り」としてユネスコ無形文化遺産に登録されました。

国指定史跡　草津宿本陣

昭和24（1949）年7月、国の史跡に指定

国指定史跡　芦浦観音寺跡

平成16（2004）年9月、国の史跡に指定

国指定史跡　瀬田丘陵生産遺跡群のうち野路小野山製鉄遺跡

※調査時の風景（現在は見られません）

昭和60（1985）年10月、国の史跡に指定

年表で見る 草津市70年のあゆみ

1954/1994

- **1954** S29　10月　草津町・志津村・老上村・山田村・笠縫村・常盤村の１町５村が合併、草津市が誕生。人口32,152人。市章制定
- **1956** S31　9月　大字渋川が栗東町から分町して草津市に編入
- **1966** S41　7月　上水道市内全域に給水開始
- **1970** S45　3月　国鉄東海道本線、草津－京都間の複々線工事完成
- **1971**　人口5万人突破
- **1973** S48　9月　学校給食センター稼働
- **1977** S52　4月　清掃工場稼働
- **1981** S56　9月　総合体育館完成
- 10月　びわこ国体開催
- **1983** S58　7月　図書館開館
- **1992** H4　5月　市役所新庁舎完成
- **1994** H6　4月　立命館大学びわこ・くさつキャンパス開設
- 9月　JR南草津駅開業

１町５村が合併、草津市が誕生

国鉄東海道本線、草津－京都間の複々線工事完成

びわこ国体開催

市役所新庁舎完成

1995/2014

- **1995**　人口10万人突破
- **1996** H8　4月　史跡草津宿本陣一般公開開始
- 7月　水生植物公園みずの森開園
- **1999** H11　4月　草津宿街道交流館開館
- **2000** H12　9月　草津グリーンスタジアム完成
- **2002** H14　7月　新草津川通水開始　市民交流プラザ、南草津図書館開館
- 8月　武道館開館
- **2009** H21　3月　まちなか交流施設「くさつ夢本陣」開設、えふえむ草津開局
- **2011** H23　3月　JR南草津駅新快速停車
- 8月　市立幼稚園、小・中学校全教室にエアコン設置
- **2013** H25　10月　小型乗合バス「まめバス」本格運行
- **2014** H26　9月　全小学校および小・中学校の特別支援学級にタブレット型コンピュータを配備・運用開始（総数約3,500台）

水生植物公園みずの森開園

市民交流プラザ、南草津図書館開館

JR南草津駅新快速停車

全小学校および小・中学校の特別支援学級にタブレット型コンピュータを配備・運用開始（総数約3,500台）

2015/2024

- **2016** H28　6月　子育て相談センター開設
- 8月　草津市健幸都市宣言
- **2017** H29　4月　草津川跡地公園　ai彩ひろば（区間２）、de愛ひろば（区間５）供用開始
- **2018** H30　3月　新クリーンセンター稼働
- 4月　子育て支援拠点施設「ミナクサ☆ひろば」開設
- **2019** R1　6月　YMITアリーナ（くさつシティアリーナ）完成
- **2021** R3　5月　キラリエ草津（市民総合交流センター）利用開始　子育て支援拠点施設「ココクル♥ひろば」開設
- **2022** R4　1月　第二学校給食センター稼働（中学校給食開始）
- **2024** R6　人口14万人突破
- 7月　インフロニア草津アクアティクスセンター（草津市立プール）完成

草津市健幸都市宣言

草津川跡地公園　ai彩ひろば、de愛ひろば供用開始

YMITアリーナ（くさつシティアリーナ）完成

子育て支援拠点施設「ココクル♥ひろば」開設

発行：草津市
〒525-8588　滋賀県草津市草津三丁目13-30
TEL：077-563-1234　FAX：077-561-2483
https://www.city.kusatsu.shiga.jp

問い合わせ：広報課
TEL：077-561-2327　FAX：077-561-2483

草津市市制施行70周年記念誌（本編）について
市ホームページで公開しているほか、図書館や情報公開室（市役所2階）などで閲覧できます。また、広報課や草津宿街道交流館で販売（1冊/税込500円）しています。※なくなり次第終了

＼詳しくはこちら／